

大庭小学校 ののはな学級 学年経営案

●学年のキャッチフレーズ・合言葉・スローガンなど

「がんばりぬこう ののはなっこ ～できないをできるにかえる～」

●つきたい力の具体像と学年経営の取組

	自分で考え表現する力 ^知	自分も人も大切にする力 ^情	がんばりぬく力 ^意
学習	<ul style="list-style-type: none"> ○学習のめあてに向かって取り組む ・自分に合った学習方法（支援ツール）で学習をすすめる ・できるようになったことを明確にしていく ・学習の振り返りを毎日（毎時間）行う ○学習の成果を発表する ・ノート、発表、テスト、新聞等、学習の成果を認め合う場を設定する（掲示でも可） ○自主学習に取り組む（3年～） ・苦手なことに気づき、自主的に学習に取り組む（青空） ・宿題の中から自分に合ったものを選ぶ（たいよう） 	<ul style="list-style-type: none"> ○頑張っている姿を認め合う ・学習場面で、友達の良いところを伝え合う ・教員からの称賛を具体的なものに（本人に伝わる方法を考える） ○自尊感情を育てる ・自尊感情測定尺度を用いて、自分の良さに気付く ・できるようになったことを発表する場を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習態勢を整える ・授業が始まる前に学習の準備をする ・チャイムが鳴るときには着席する ・45分間学習に取り組む ・学習に必要なものを準備する ○家庭学習を定着する ・宿題をする時間を自分で考えて確保し、主体的に毎日行う
生活	<ul style="list-style-type: none"> ○がんばったことや楽しかったことを言葉や身振りで表現する ・帰りの会で、がんばったことなどを発表する場を設ける ○ふるまい名人をめざす ・あいさつ、礼儀、言葉遣い等、具体的にほめていき、正しい行動を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ○異年齢集団での仲間作り ・生単や特活等を通して、友達の良さを見つける ○家庭での手伝いに積極的に取り組む ・家族からも必要とされる存在になる 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校のルールを守る ・正しい行動のときに認める ・間違ったことをしているときには、注意するだけでなく、どうしたら良いのか考えていくようにする ○友達と仲良くする ・仲良く遊んでいるときには、称賛し自信をつけていく ・教員に相談する ・個別に話す時間を設ける

●学年担任制の取組

- 授業交換（学年内教科担任制）
- ローテーション道德
- 学習進度や学習方法で集団を作る学習
- 学年全体での自由進度学習
- 朝の会・帰りの会・給食などのローテーション
- 習熟度別・学習スタイル別などの学習
- その他（ 知的学級での合同学習（日常生活の指導、生活単元学習、総合的な学習の時間等） ）

●総合的な学習の時間（3年生以上のみ）の取組

○探究課題（地域を題材とする関わりをひとつ）

今年度も特別支援学級（知的障がい）での総合的な学習の時間も設ける
たいよう学級（3～6年）

- ・「地域の方と交流会をしよう」の学習において、自分たちで地域の方に喜んでもらえるものを考え、交流会を計画する。

※サツマイモづくりでお世話になった方を招待して交流会を行う。

○探究の中で児童に考えてほしい概念（知識）

- ・地域の方が大庭小の子どもたちのために、たくさん関わってくださっていることを知る。
- ・感謝の気持ちをもって地域の方と接する。

○学年の終わりに育ててほしい姿（地域や社会とのかかわりで）

- ・大庭の町や人たちの良さに気付き、自分たちも人や地域とこれからも関わっていきたいという気持ちをもつ。

※上記以外は、交流学年での探求課題に基づいて学習を行う

●学習サポーターの活用

○青空学級はなし。（知らない人が来て声をかけたりすることで不安定になる可能性があるため。）

○たいよう学級は、書き初め練習会の準備や片付け等の補助